

produced by mugihoho

姫様は

ひめ

さま

さ
れ
る
が
ま
ま

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ある所に
眠ったままの
小さなお姫様が
いました

かつての大戦の最中
臣下たちにより
その身を結界の中に
封印され

無事今日まで
生き延びて
いたのです

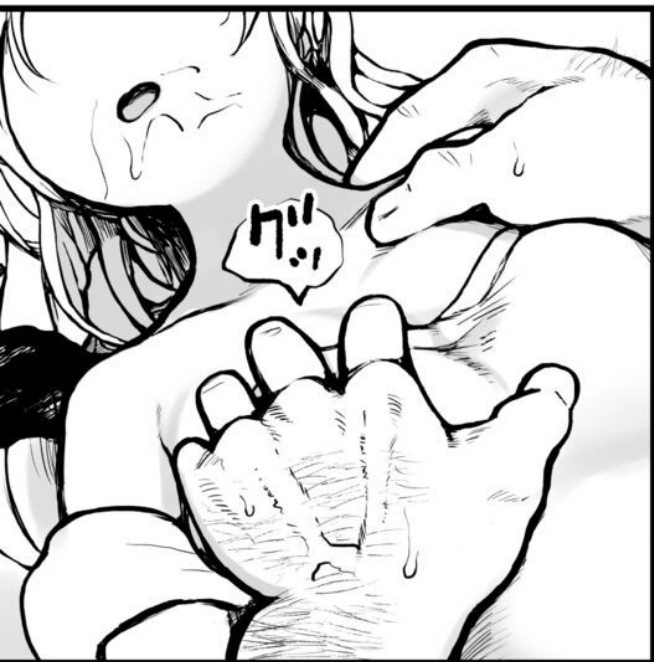
しかし
長い年月により
結界の力は
徐々に弱まり

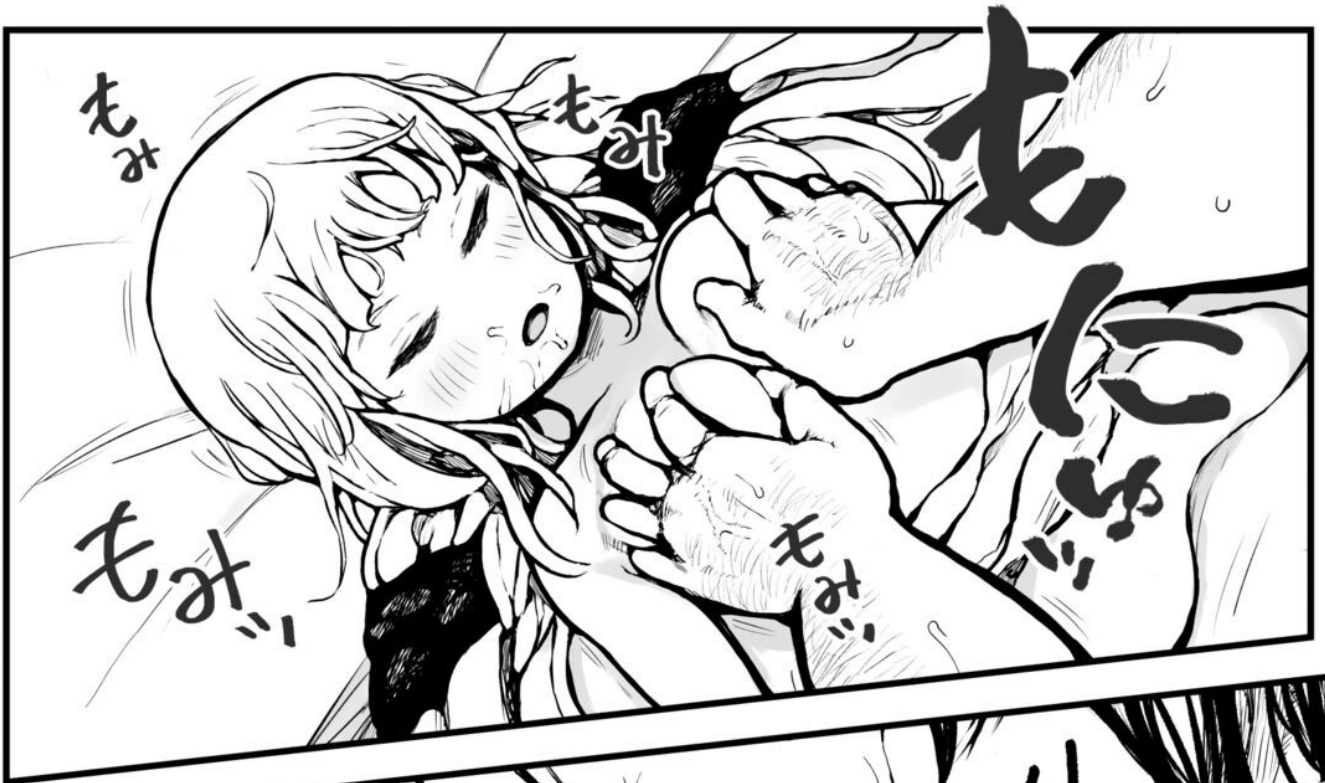
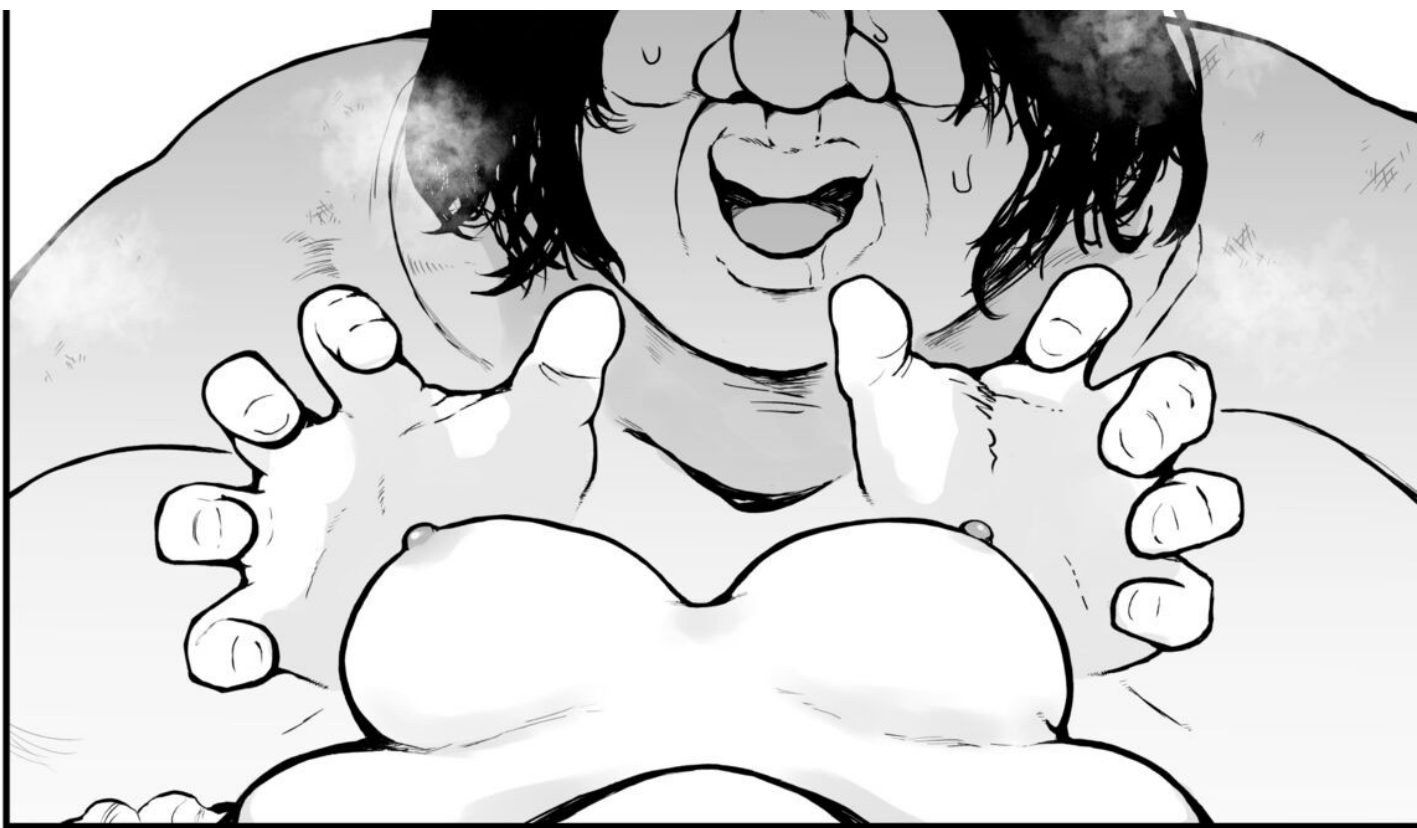
ほぼ誰でも
入れるように
なっていました

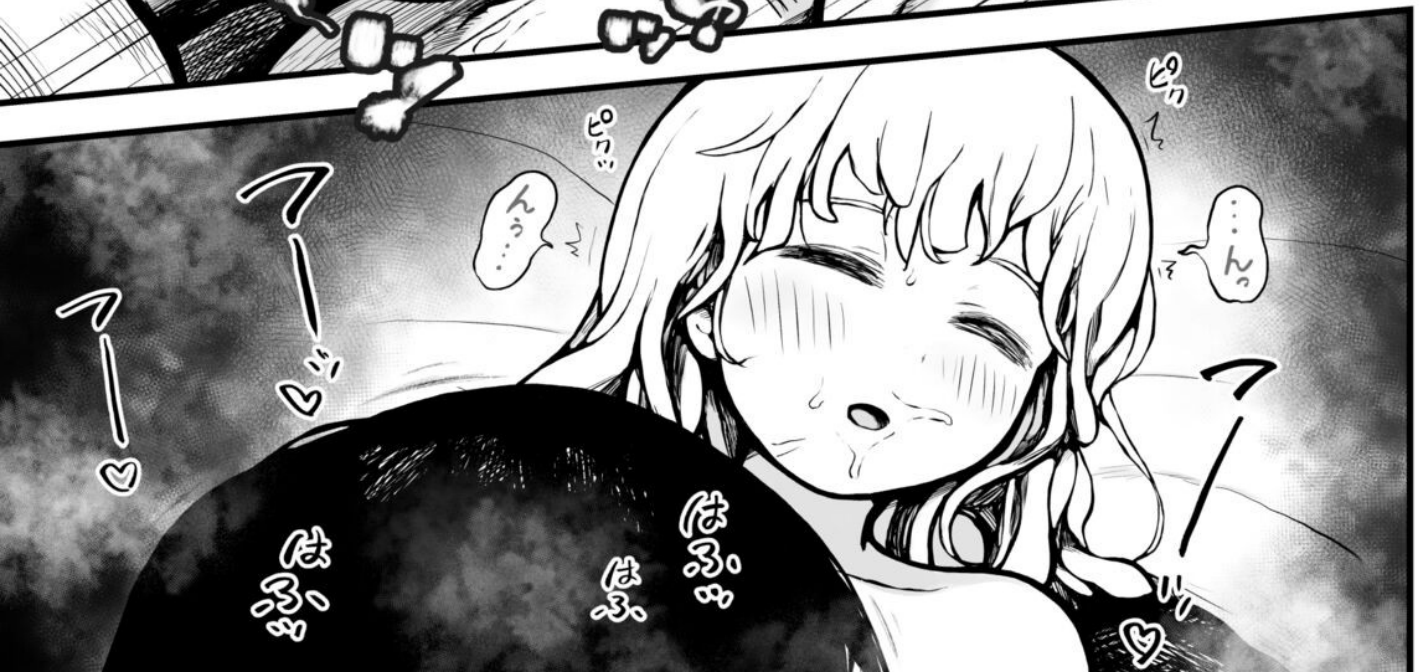
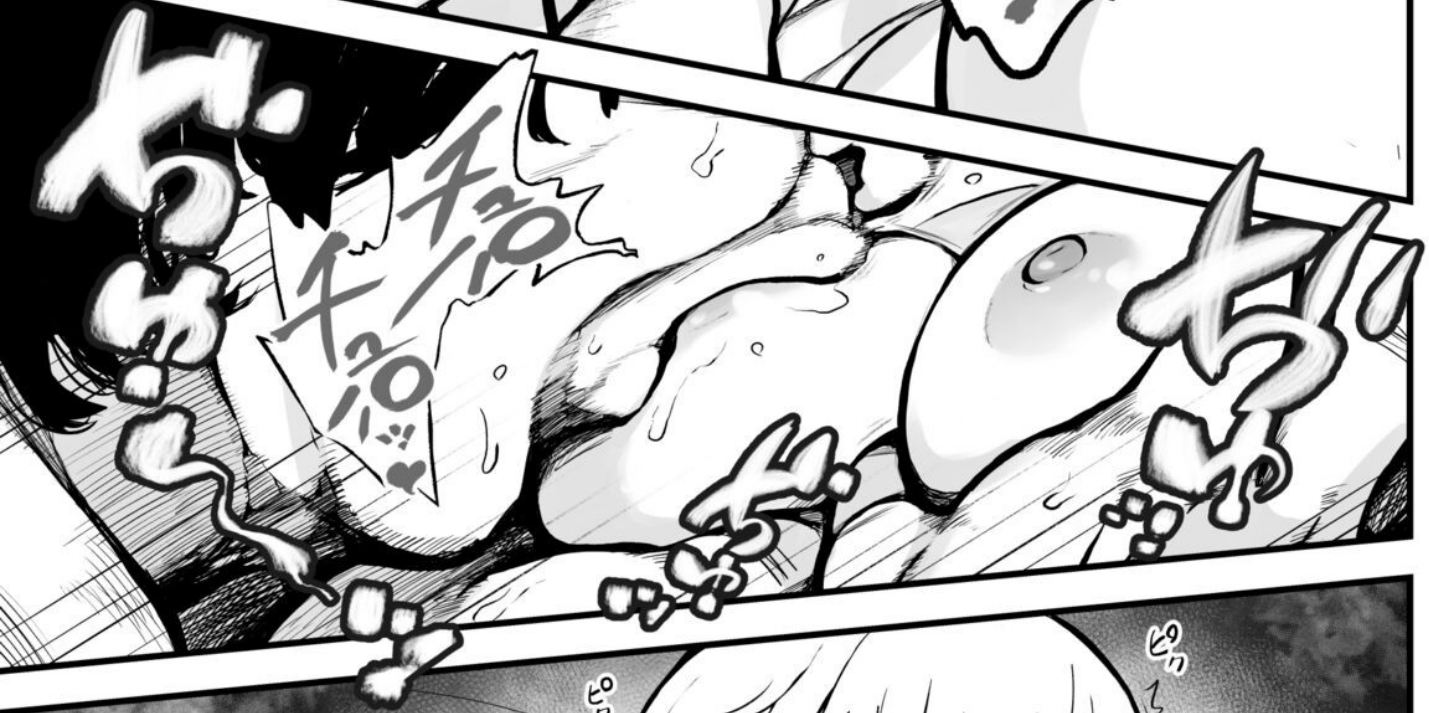
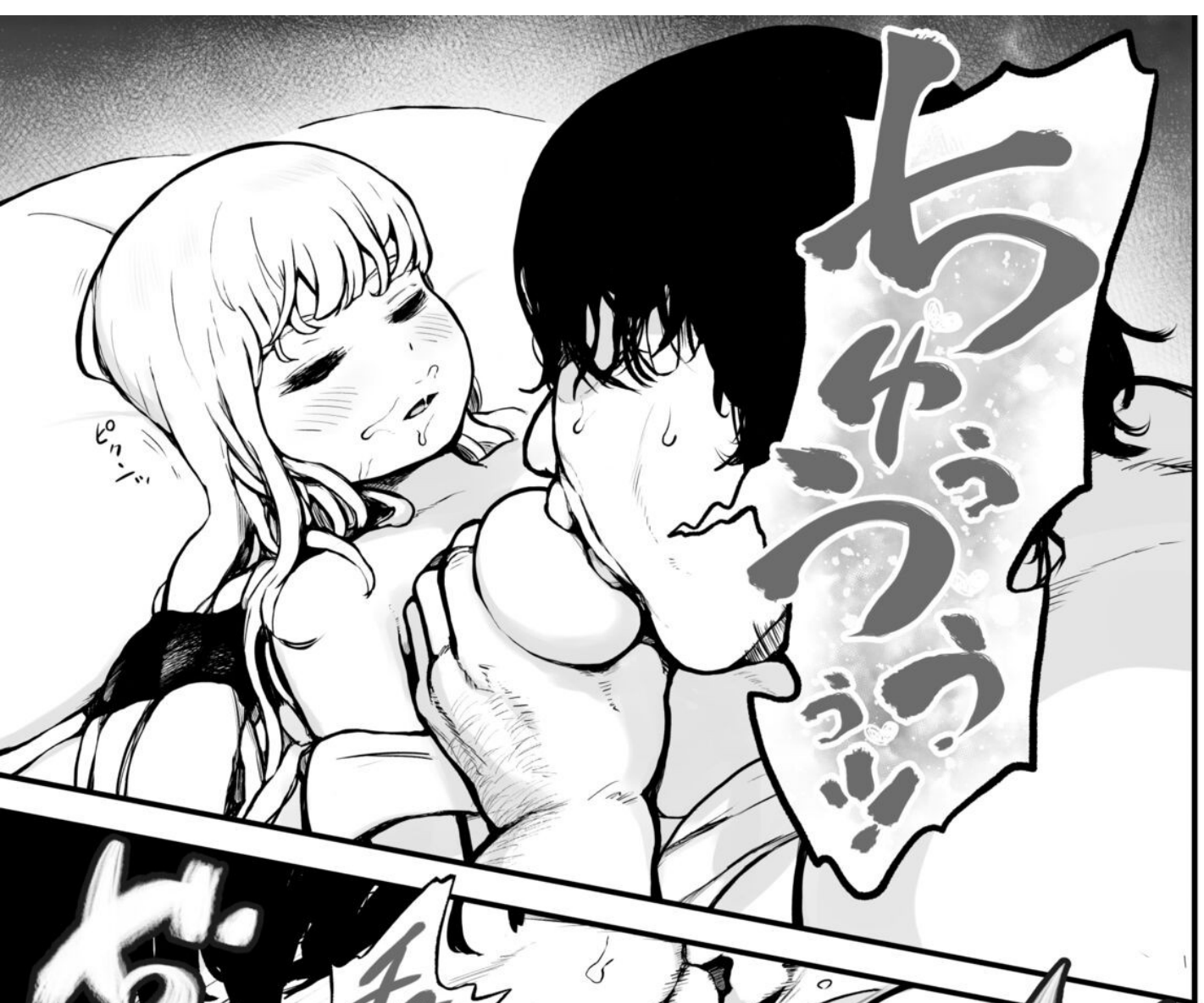
女に飢えた
流れ者でさえも――

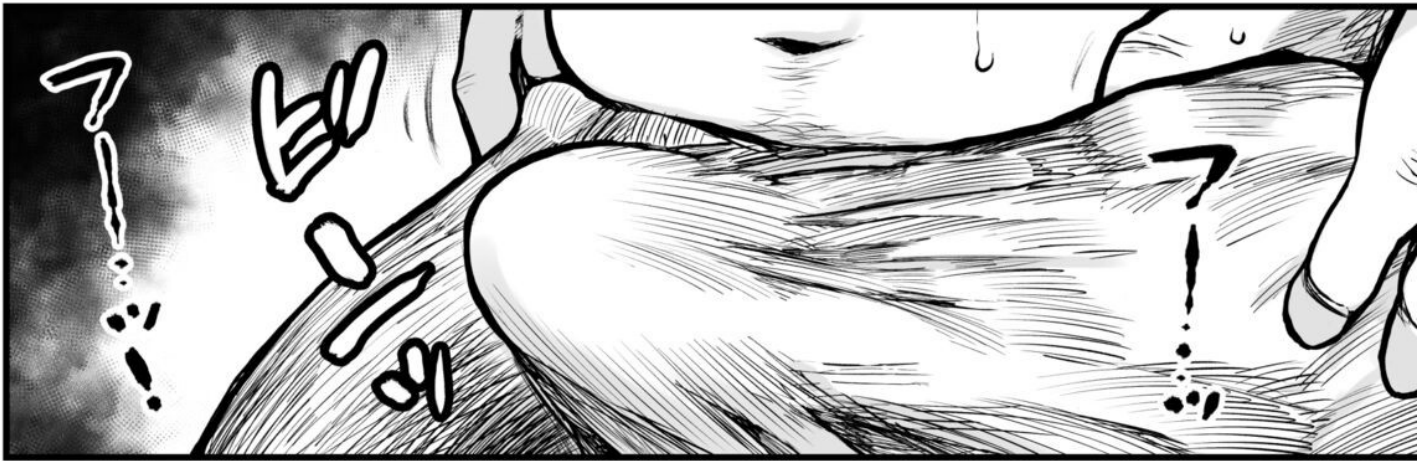










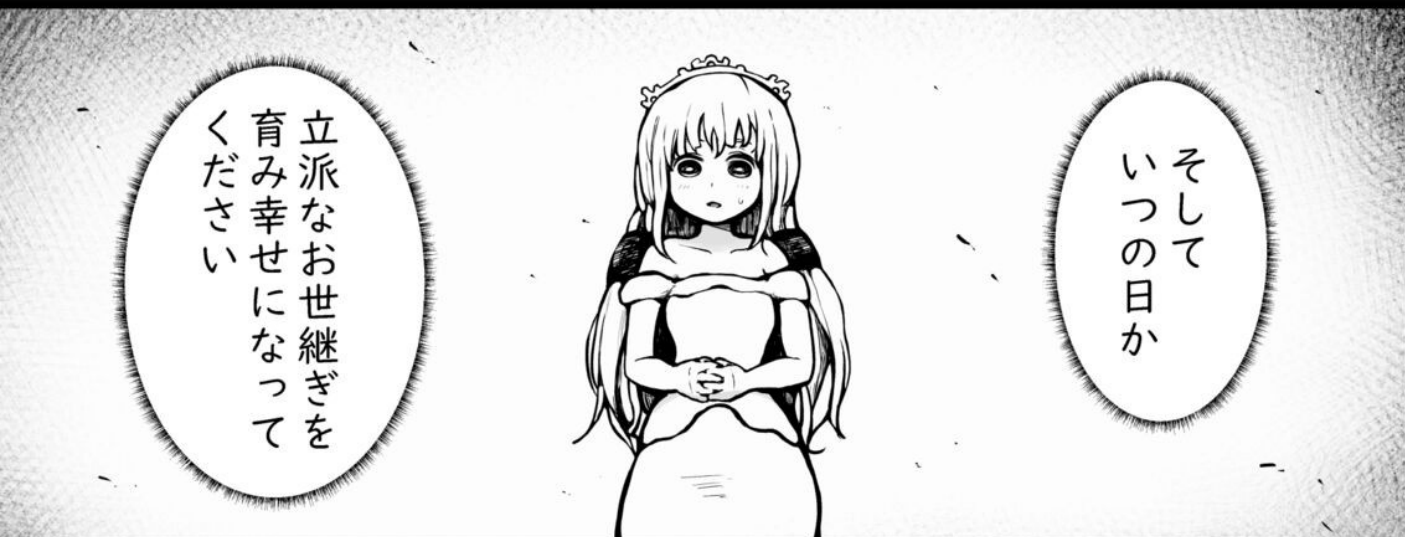




姫様…必ず
無事生き延びて

この国を
我々の事を

どうか
忘れないで
ください



そして
いつの日か

立派なお世継ぎを
育み幸せになって
ください



よっ…
世継ぎとか

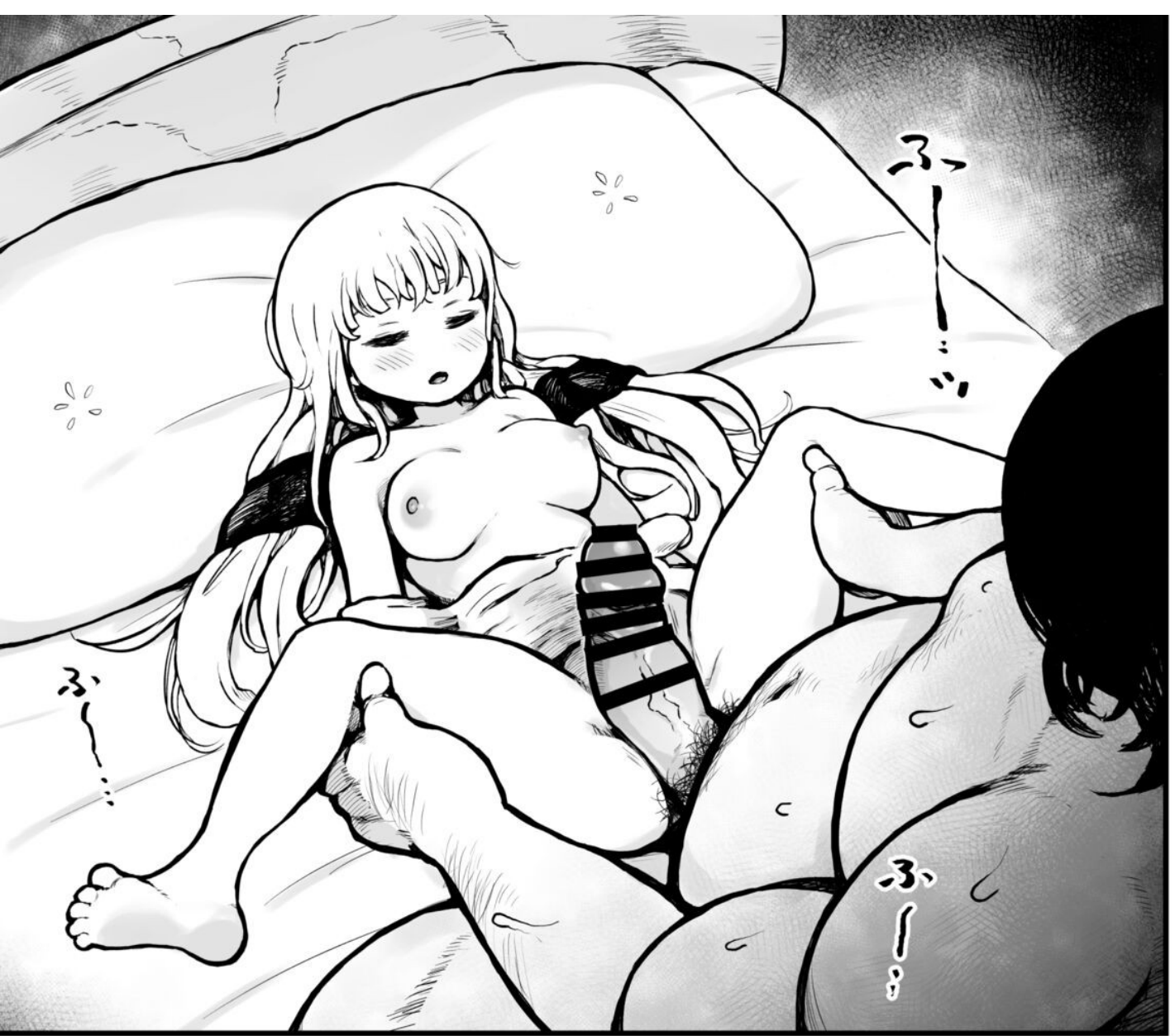
私にはまだ
早いですし

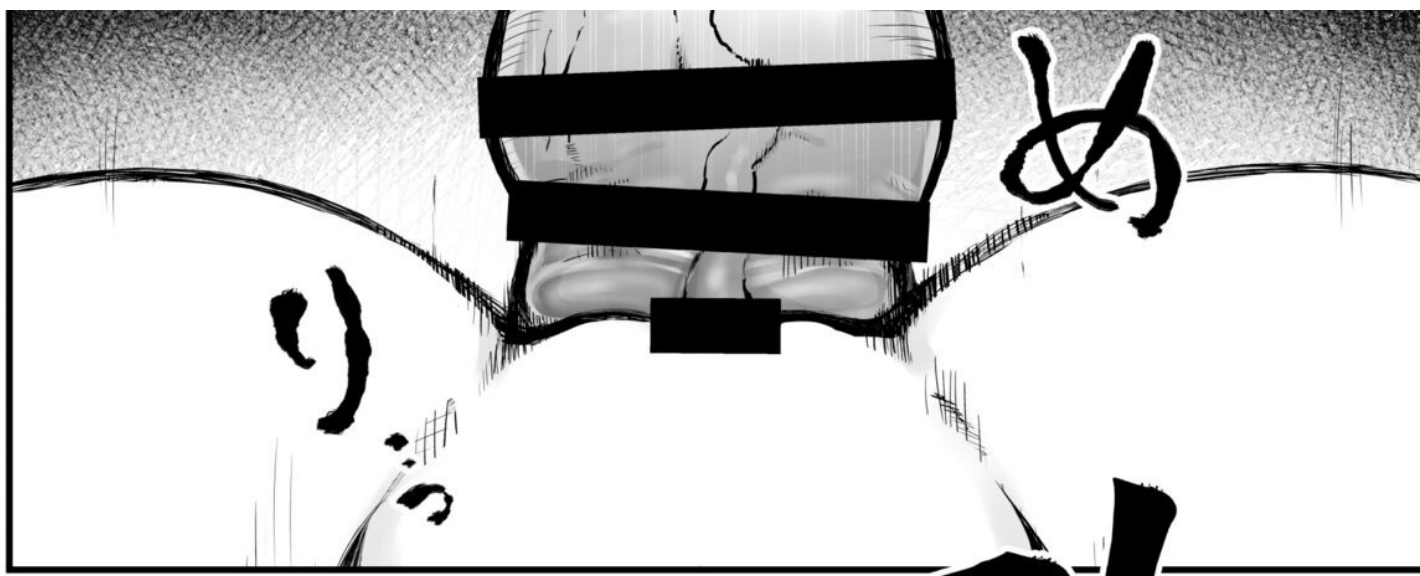
諦めるの
だってッ

まだ早いはず
でしょう!?





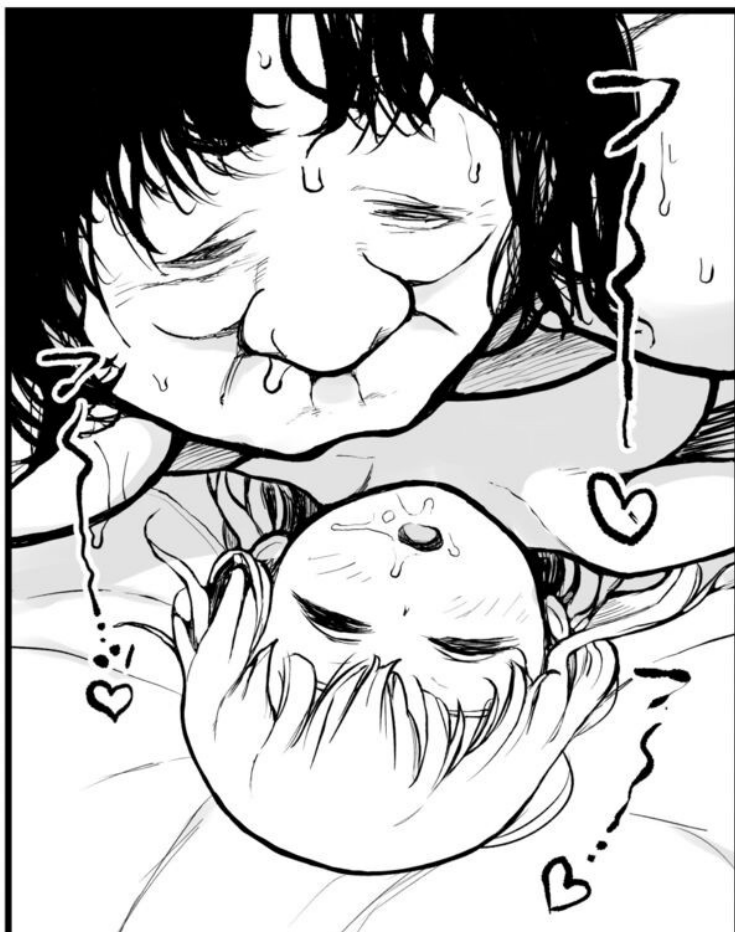


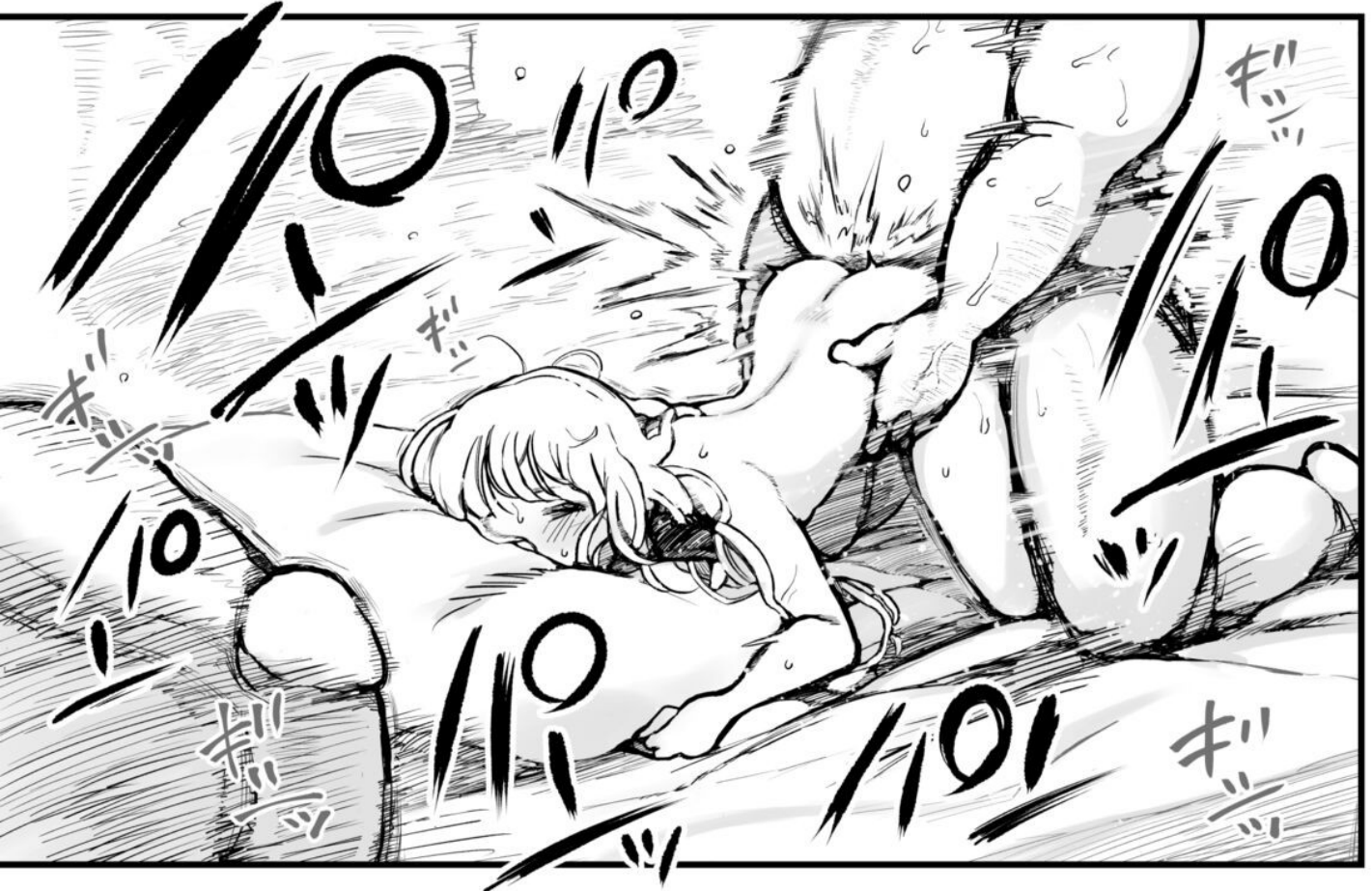
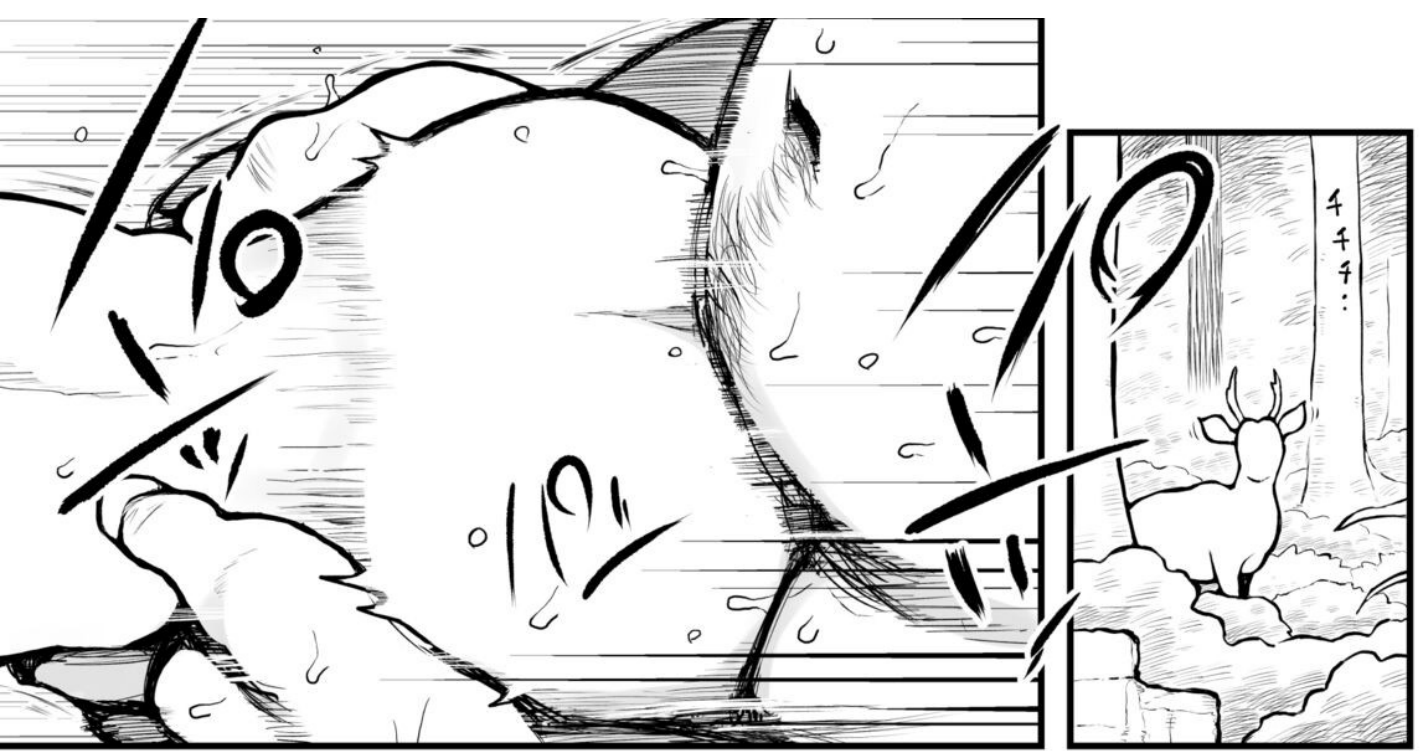
















あなたには
誇り高き
王家の血と



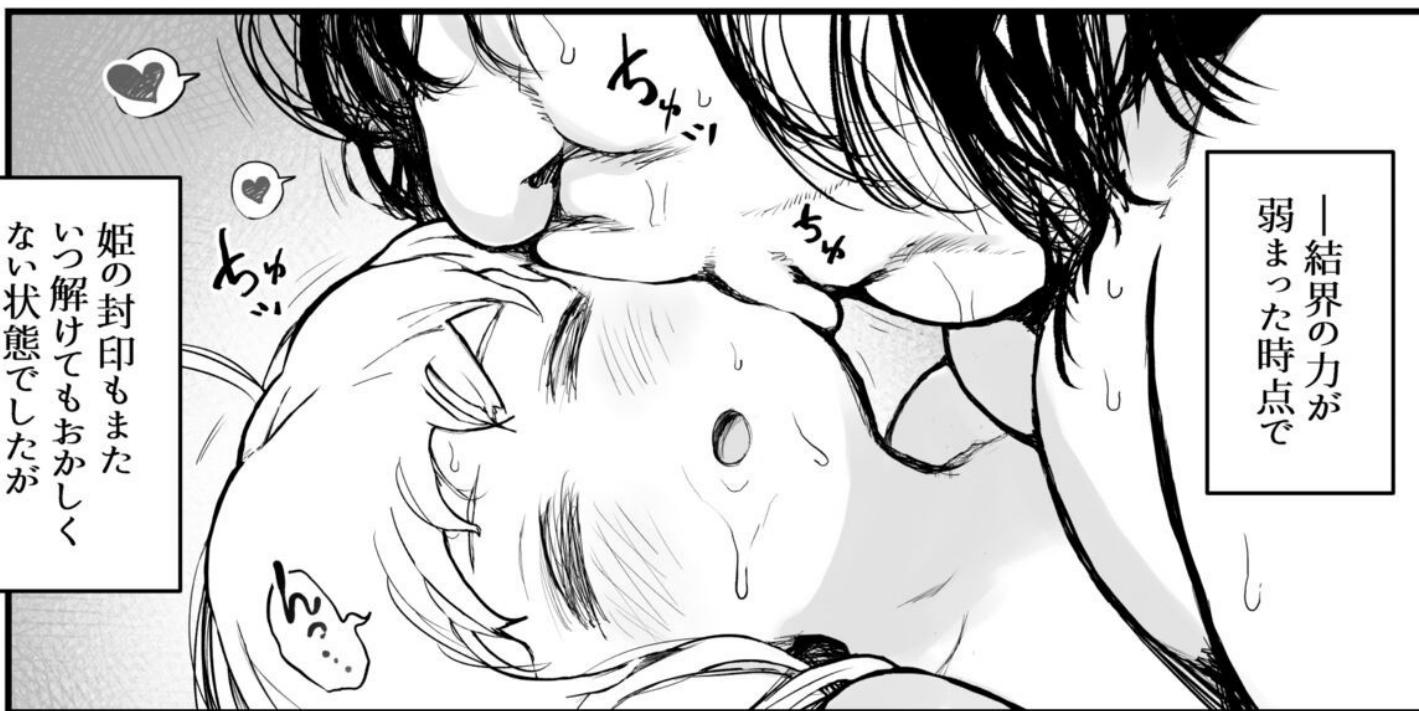
我々の想いが



たしかに
受け継がれて
いるのですから







—結界の力が
弱まった時点で

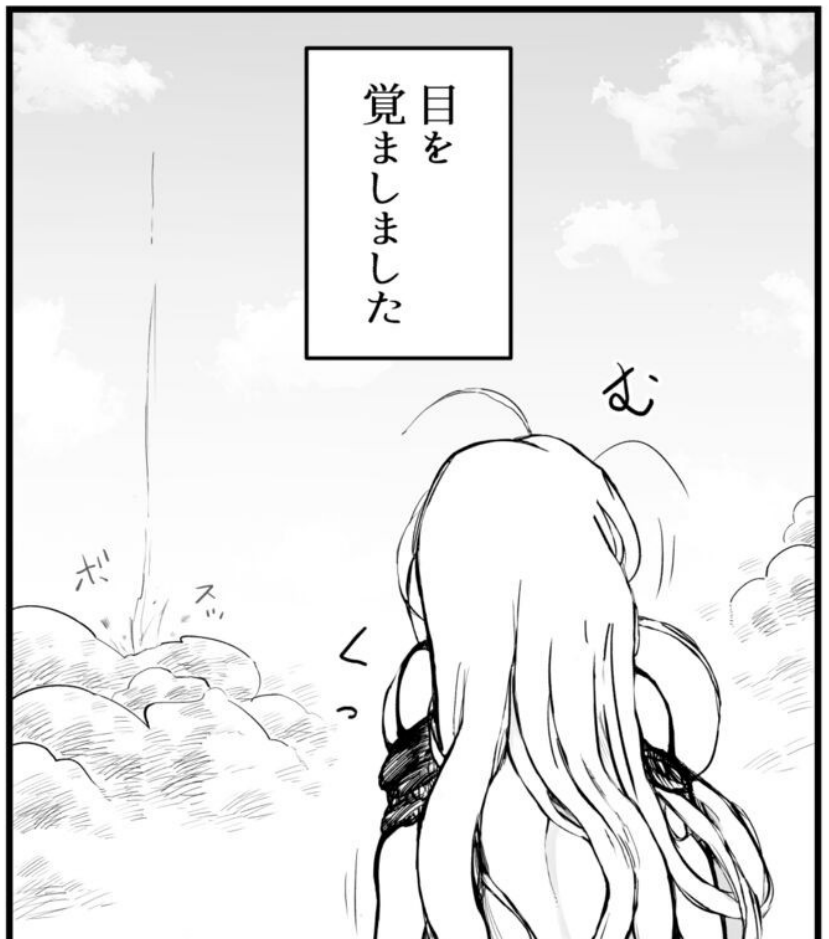
姫の封印もまた
いつ解けてもおかし
くない状態でしたか

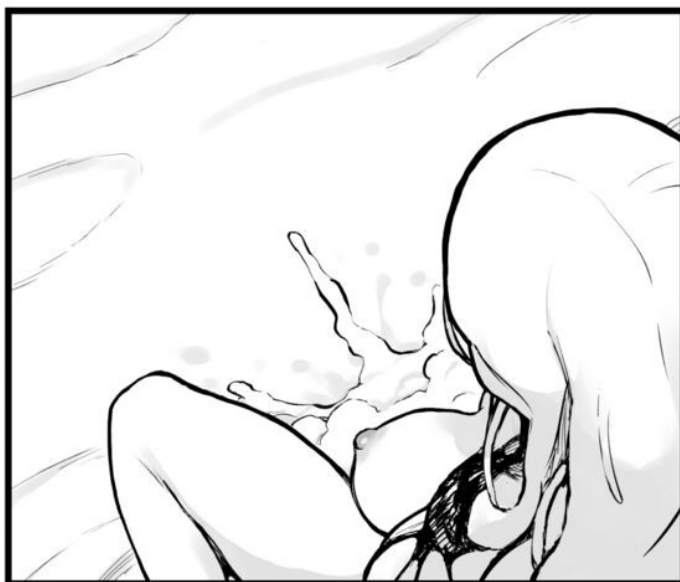
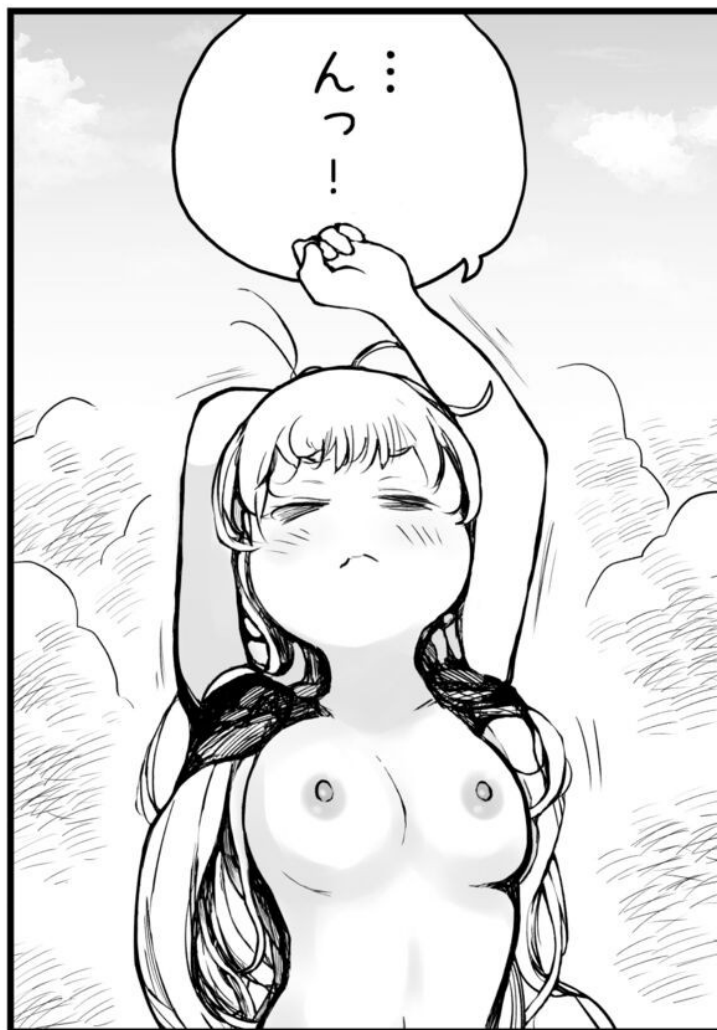
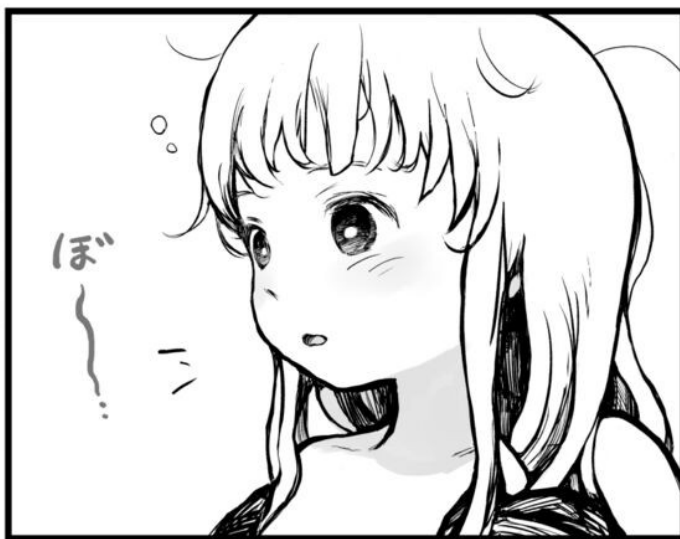
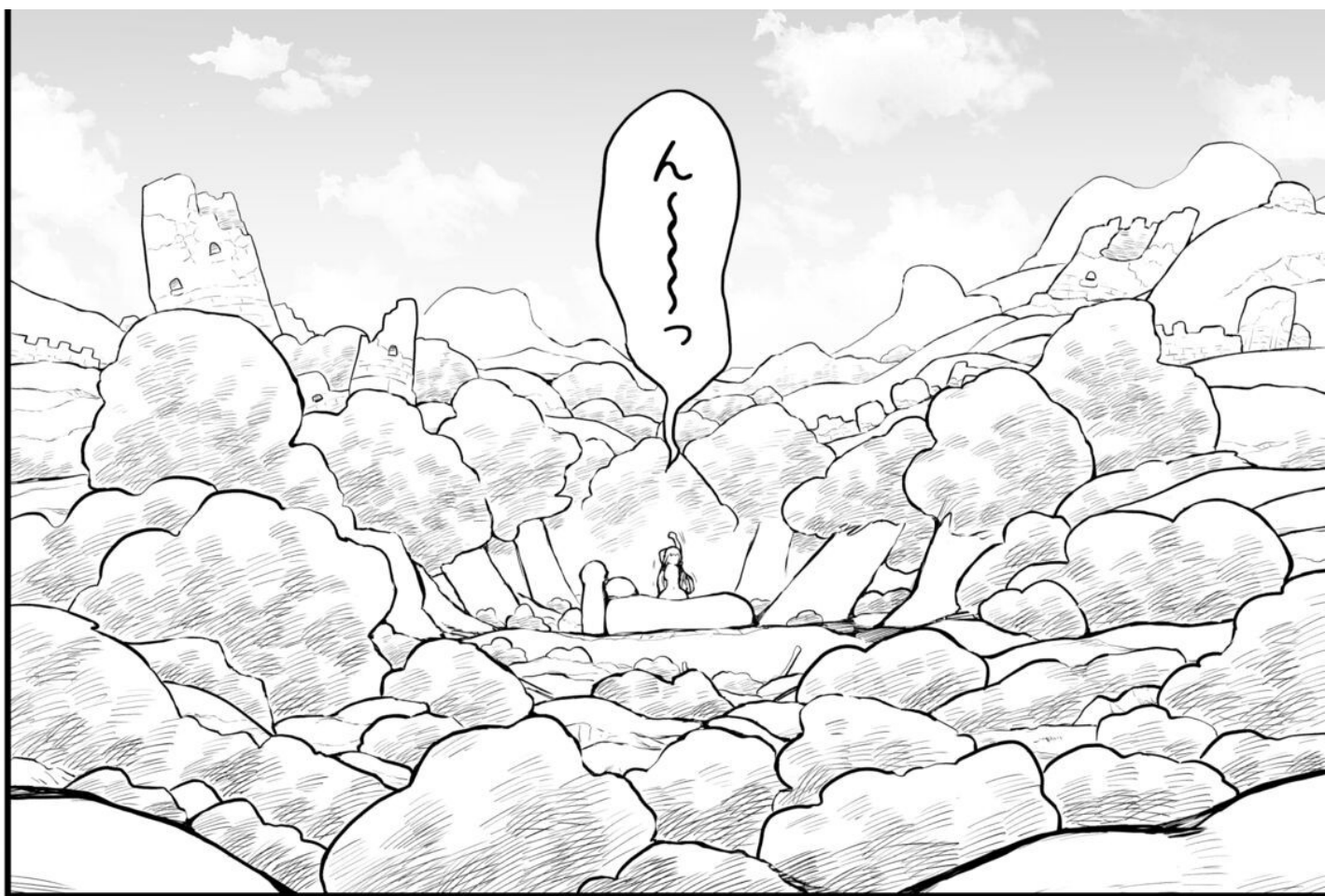


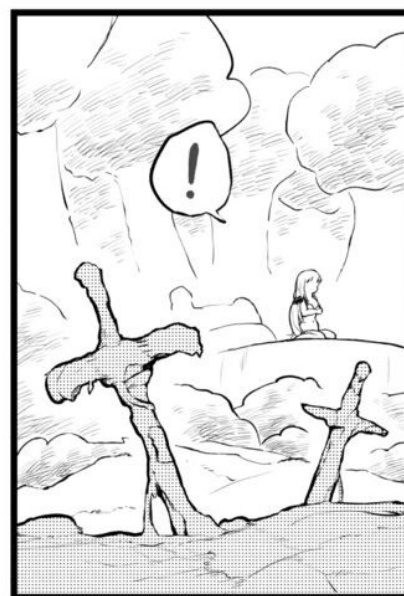
姫は
ついに

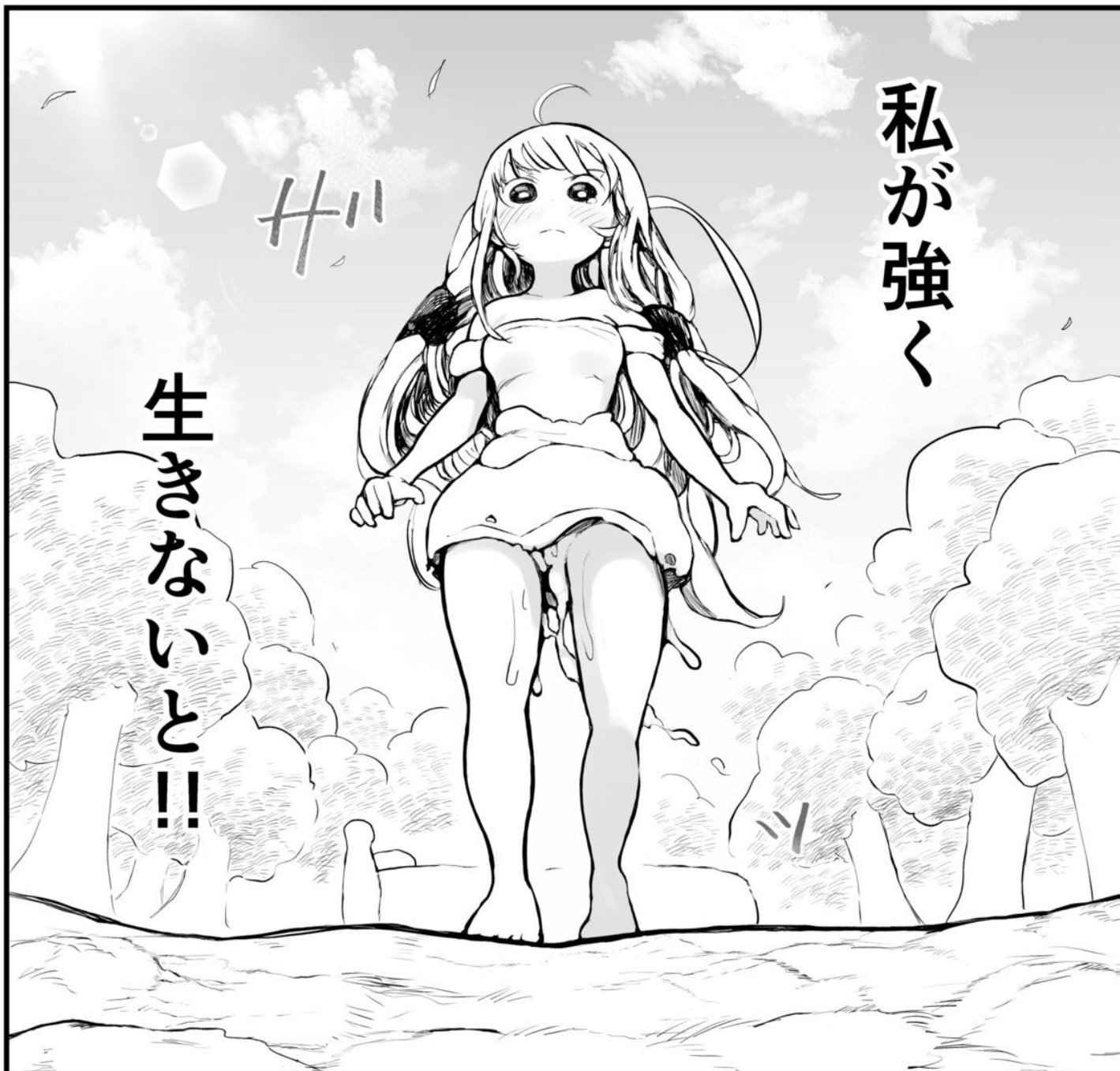
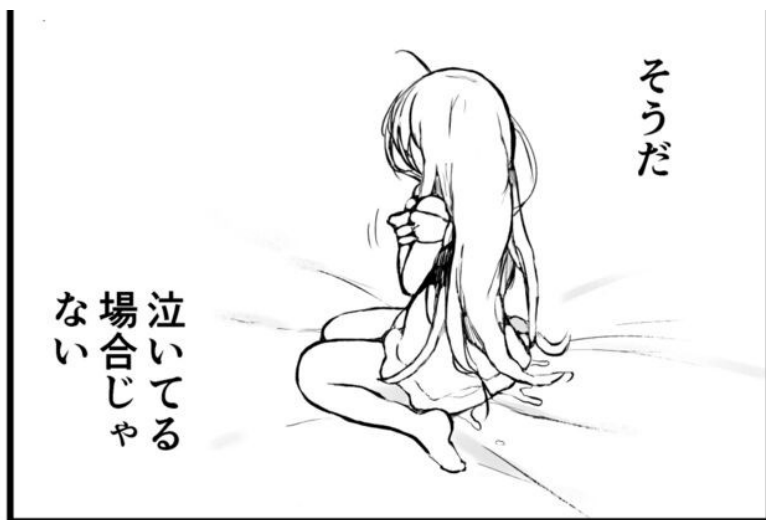


男の執拗な行為が
きっかけとなったのか









姫様は
さわれる
がまま

終

登場人物紹介

亡国の姫 アンベル

今はなきとある国の姫君。
王家の血を絶やさぬよう
国の最後の希望として封印され、
結界の中で外敵や雨風から守られながら
とても長い間眠っていた。
民や臣下たちからよく慕われていた
心優しい少女だが、いつものベッドと
枕でなければ眠れないという
少々子供っぽい一面もある。
彼女自身も封印術や魔法の類を心得ており、
戦いの経験こそないが、自衛手段として
徹底的に叩き込まれている。



流れ者の男

人も寄り付かないこの地に
食糧と金目の物を求めてふらふらと
現れた通りすがりの男。
非常に性欲が強く、長い間女に触れて
いなかった事もある
たがが外れたように姫の体を貪る。
姫が目覚めた瞬間に役目を終えた
結界の消散に巻きこまれ
はるか彼方に吹き飛ばされた。



あとがき

こんにちは、筆者のムイギユウです。
本作品をお手に取って頂き
誠にありがとうございます。

本サークルの2作目という事で
無事送り出せて良かったです。

まだまだ描きたいお話はたくさん
あるので、今後も応援して下さいと
嬉しいです。

今作の姫や前作のエルフの続きの
お話も描きたいなと思いつつ、
新しいものも描きたいという欲に
筆の速度が全く追いついていない
状態ではありますが…

何とか食らいついでいきたいと思います。

また、本作のご意見やご感想を送って頂くと
次回作や今後の活動の参考になりますので
ぜひ、お気軽にどうぞ。



タイトル:「姫様はされるがまま」

発行日:2023/01/20

サークル:ムギホホ

著者:ムイギユウ

twitter @muigyuu

pixiv 37235502

※本作はフィクションであり、
実在の人物・団体・事件・史実等には一切関係がありません。
※本作の無断複製、複写、転載を禁じます。
※18歳未満の購読と閲覧を禁じます。